

枚方市立楠葉西中学校

令和3年8月25日

# 学校だより

枚方市西船橋2-43-1

校長 大西 勝徳 No.8



35日間の夏休みも終わり、今日から2学期が始まりました。第5波といわれるコロナウイルス感染者の急激な増加により大阪府に緊急事態宣言が発出されましたが、その後も見通しもつかない状況にあります。

先日、枚方市として2学期も「新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策を徹底して、授業を行う。」ということが決定し、昨日はICT機器を活用した新たな対応についてもお知らせしました。2学期は文化祭はじめ学年毎の行事もたくさん予定されています。また、10月には延期された修学旅行もあり各行事の安全・安心な実施に向け、今まで以上に徹底した感染症対策を講じていく必要があります。

この夏休み期間中、本校では幸いにも大きな事故や臨時休校もなく無事に終えることができましたが、枚方市内の多くの学校で陽性者確認による休校措置がなされています。今日の始業式では生徒たちにこれまで以上の感染防止対策の意識の向上と「臨時休校になったときの学び」について話をしました。「臨時休校になったときの学び」については、「枚方市立楠葉西中学校ブログ」のサイドメニュー右側一番下『新型コロナウイルス感染症対策等による全校一斉の臨時休校措置になった場合の学び（5時間授業）』にありますように、タブレットを活用し朝の健康確認から5時間目までの学びを行います。ぜひ一度、ブログを見ていただきますようお願いいたします。

上記のとおりデルタ株による新型コロナウイルス感染者が急増しており、いつ、誰が感染するかも分からない厳しい状況です。学校で陽性者が確認されたときは、濃厚接触者等の特定に時間がかかり、臨時休業にせざるを得ないこともあります。引き続き、お子さまの健康観察（毎日）の実施と基本的な感染症対策の徹底（手洗い、咳エチケット、マスクの着用）に加えて自宅の往復以外は外出を控える、体調不良の場合は登校を控える等、感性症対策へのご協力をお願いいたします。

また、これまでと同様に新型コロナウイルス感染者が生徒をはじめとする本校の関係者に確認された場合でも、陽性となった生徒、教職員等を詮索するようなことは控えてください。誹謗中傷による人権侵害を招かないようにするため、学校では問い合わせがあってもお答えすることはありません。子どもたちには、陽性となった人や症状のある人に対して、思いやりの気持ちを持って励ましながら、登校して来た時は温かく迎えるよう指導しています。なお、必要な方には個別にご連絡しますので、お待ちくださいますようお願いいたします。

学校は、このような状況であってもコロナウイルス感染症対策を図りながら集団生活を通して「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をバランスよく育てていかなければなりません。子どもたちは授業をはじめ協働的な活動を通して、社会で自立するために必要な力を身に付けていきます。その一方で、コロナ禍でのストレスや行事を取り組む中で友達関係等悩むことがあるかも知れません。その悩みを自らの力や子ども同士で解決できればよいのですが、中にはできないこともあります。そのときには保護者と学校が協働し、解決の方法を一緒に考えて支援していきたいと考えています。子どもたちは、様々な制約の中、ストレスを抱えながら一生懸命に頑張っています。保護者の皆さまも大変な状況かと存じますが、子どもたちの気持ちに寄り添い、ご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。